

学校教育目標「故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成」



# 養徳の森

令和6年1月18日(木)  
学校だより 第9号  
玉陵中学校長 松本 恒明  
「大好き 玉陵」

「命」「人」「心」「物」を大事にする生徒に、そして、「自立貢献」

## 2024年玉陵の幕開け！

本年もよろしくお祈りします

新年早々元日に発生しました能登半島地震では、石川県を中心に甚大な被害が出ました。この地震によってお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

さて、新年の学校生活もスタートしました。9・10日と実力テストを行い、10日午後には書き初め大会を実施しました。書き初め大会の課題は、今年度から新たに1年「友情」、2年「信念」、3年「挑戦」となりました。どの学年も集中して書に励む様子がうかがえ、静寂の中緊張感漂う雰囲気がありました。講師の5名の先生方にお越しいただき、各学級で指導していただきました。ありがとうございました。

また、12日には全校集会を開き、各学年代表の生徒が新年の抱負を発表してくれました。フロアーからは返しの言葉があり、目標に向かって挑戦しようという学校全体の気運の高まりを感じることができました。



書き初め大会



新年の抱負発表

## 冬休み前の玉陵の輝き！

～門松づくりと駅伝大会～

12月21日(木)午後から学校運営協議会を実施後、新生徒会役員と学校運営協議会委員の方々との門松づくりを行いました。雪が舞う寒い中、委員の方々のご指導のもと、子どもたちが一生懸命竹を切るなど作業を行い、立派な門松を完成させることができました。学校運営協議会委員の皆様方に心からお礼申し上げます。



12月22日(金)、校内駅伝大会を実施しました。これまで体育の授業や朝マラソンで練習を重ねてきました。朝マラソンでは子どもたちの走る姿とともに、先生方も一緒に運動場で見守る姿がありました。

本番は、子どもたちの、みんなのために懸命に走ってタスキをつなぐ姿と周りで熱く応援する姿(小学生も)がうかがえ、玉陵の輝きにあふれていました。

なお、4年ぶりにPTA役員と地域の方々による豚汁づくりが復活し、大会終了後においしそうに食べる子どもたちの笑顔が印象的でした。ご協力ありがとうございました。また、交通指導をしていただいた地域の皆様方、応援していただいた保護者の皆様方、ありがとうございました。



☆1月12日(金) **スクールボランティア**：朝早くから1・2年生が校内や県北病院、新玉名駅で清掃等の作業を行いました。地域の方々にもご協力いただきありがとうございました。